

# 1. はじめに

# 1.はじめに

## 策定の目的等

### <背景>

苫小牧港では、昭和39年の新規計画以来、これまで5回の改訂を経て、現在は平成19年に改訂された、平成30年代前半を目標年次とする港湾計画に基づき港湾整備が進められている。

しかし、計画の前提となった社会経済情勢、物流動向が大きく変化していることから、現状の課題の解決を図り、今後とも苫小牧港が時代の変化に対応した役割を果たしていけるよう港湾機能の維持・強化が求められている。

### <目的>

長期構想の検討・策定を通じて、概ね20年～30年後における苫小牧港が目指すべき姿を展望し、港湾の開発、利用及び保全の基本的な方向を検討する。また、我が国・北海道の発展に寄与する“みなとづくり”を進めるため、概ね15年後を目標年次とする新たな港湾計画の素案を策定する。

### <目標年次>

- ◆長期構想の目標年次は、概ね20年～30年後(平成50～60年頃)とする。
- ◆港湾計画(短中期)の目標年次は概ね15年後の平成40年代前半に設定する。

## 検討フロー

| 年度          | スケジュール                           |                                                                 |
|-------------|----------------------------------|-----------------------------------------------------------------|
| H28         | 第1回 (H28.9.21)<br>苫小牧港長期構想検討委員会  | ・長期構想(前回)の進捗状況<br>・苫小牧港を取り巻く情勢の変化<br>・苫小牧港の現状・問題点               |
|             | 第2回 (H29.3.23)<br>苫小牧港長期構想検討委員会  | ・苫小牧港の現状、取り巻く情勢の変化、問題点(継続整理)<br>・現状・情勢・問題点のまとめ<br>・苫小牧港の目指す姿(案) |
| H29         | 第3回 (H30.3.7)<br>苫小牧港長期構想検討委員会   | ・苫小牧港の目指す姿<br>・実現に向けた展開施策(案)                                    |
| H30         | 第4回 (H30.10.16)<br>苫小牧港長期構想検討委員会 | ・「苫小牧港長期構想」(案)<br>苫小牧港の将来像・<br>目指すビジョン・役割・施策<br>空間利用計画(ゾーニング図)  |
|             | 第5回 H31.3(予定)<br>苫小牧港長期構想検討委員会   | ・「苫小牧港長期構想」(決定)<br>苫小牧港の将来像・<br>目指すビジョン・役割・施策<br>空間利用計画(ゾーニング図) |
| H30年代<br>前半 | 苫小牧港<br>港湾計画(案)                  | 苫小牧港<br>地方港湾審議会<br>交通政策審議会<br>港湾分科会                             |